

大津企業景況調査報告書

(第37回)

平成19年 4月～ 6月期 実績

平成19年 7月～ 9月期 見通し

大津商工会議所

大津企業景況調査について

(平成19年4月～6月期)

1. 調査方法

大津商工会議所会員企業100社にFAX方式による調査

2. 調査企業

| 産業別 | 調査対象企業数 | 有効回答企業数 | 回収率 |
|-------|---------|---------|--------|
| 建設業 | 20社 | 18社 | 90.0% |
| 製造業 | 10社 | 10社 | 100.0% |
| 卸売業 | 10社 | 10社 | 100.0% |
| 小売業 | 30社 | 30社 | 100.0% |
| サービス業 | 30社 | 29社 | 96.7% |
| 合計 | 100社 | 97社 | 97.0% |

3. 調査期間

調査対象期間は平成19年4月～6月とし、調査時点は平成19年6月4日とした。

4. 調査データについて

調査の結果を示す指数としてDI指数を採用した。DI指数とはDiffusion Index(景気動向指数)の略で、各調査項目について、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた数値である。

「業況」、「売上高」、「採算(経常利益)」、「従業員」のDI指数は、前年同期との比較である。

「資金繰り」、「資金借り入れの難易度」のDI指数は、3ヵ月前との比較である。

「取引の問合せ」、「採算(経常利益)の水準」のDI指数は、過去比較でなく水準を聞いたものである。

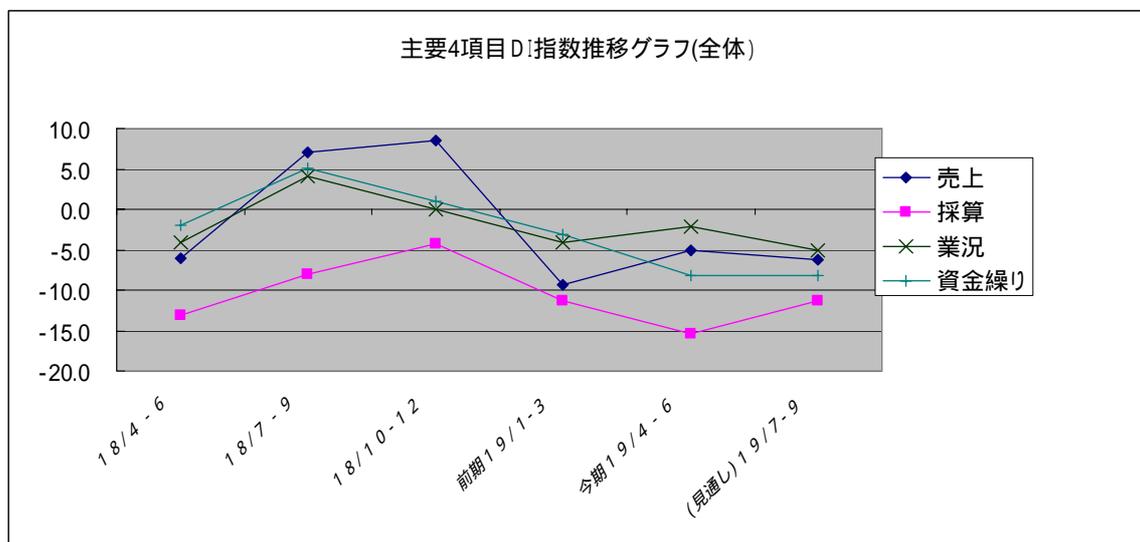
景気は粘り腰の状況

平成19年4～6月期の大津企業景況調査の結果がまとまった。調査結果を示す指数としてDI指数(景気動向指数)を採用している。DI指数は実数値などの上昇率を示すものでなく、強気、弱気などの経営者マインドの相対的な広がりの意味する。

全体

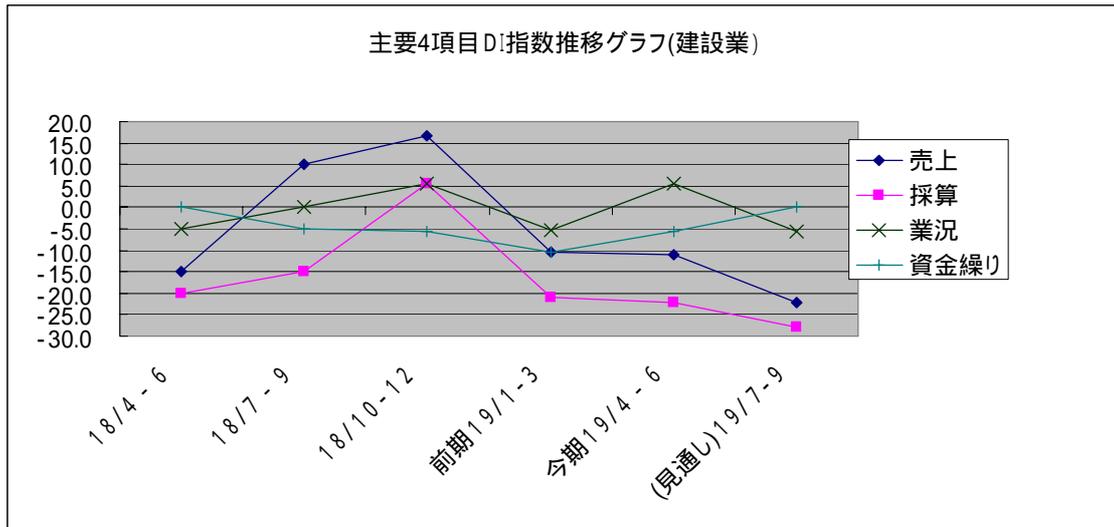
前期は景気回復感に弱さが出ていたが、今期は景気が粘り腰の状況を示している。全体のDI指数をみると「業況」は前期の4(悪化)から今期2とマイナス幅が縮小した。「売上」指数も9(減少)から5とマイナス幅が縮小した。「採算(経常利益)」は11から15に悪化した、「採算(経常利益)水準」はプラス(黒字)で堅調に推移している。「従業員」は+10程度のプラス(不足)が続いている。「資金繰り」は3(悪化)から8となりやや厳しい状況となった。

このように景気に粘り腰が出ている中、業種間で業況感がまだら模様になっている。製造業の景気回復は依然続いているが、サービス業は一服が続いている。一方、今まで厳しかった建設業の業況感がわずかにプラス(好転)となった。小売業は依然厳しく、卸売業は再び厳しい状況となっている。



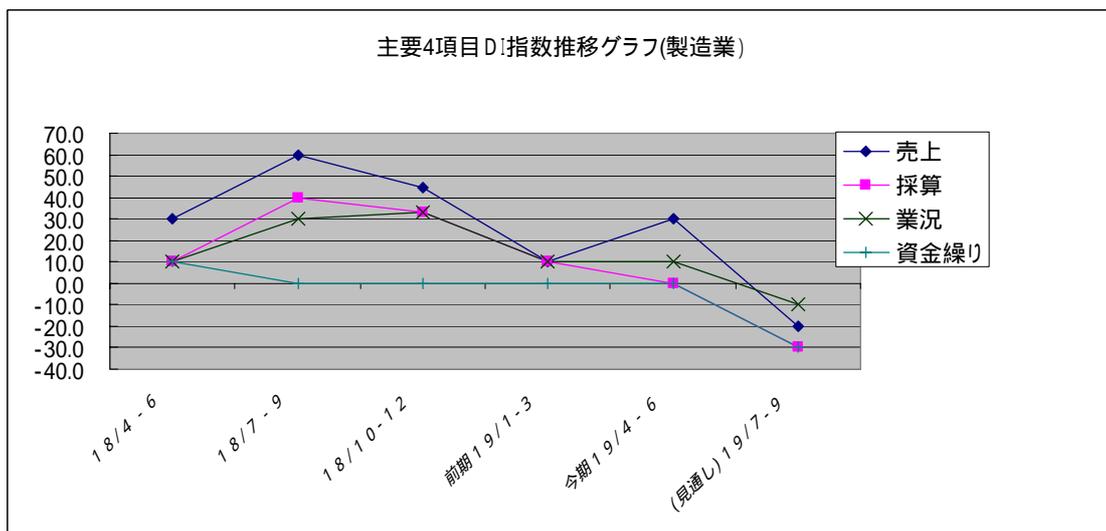
建設業

DI指数をみると「業況」は前期の 5 から今期+6 と僅かにプラス(好転)となった。「売上」が 11 程度のマイナス(減少)が続いており、「採算」も 22 程度のマイナス(悪化)が続いている。さらに「取引の問合せ」も 0 から 11 と低調であることからすると、この業況感はやや不自然ではある。しかし「従業員」の不足感が続いていることから、仕事が忙しく業況がよくなったとの判断かもしれない。「資金繰り」は 11 から 6 とマイナス(悪化)幅が縮小した。



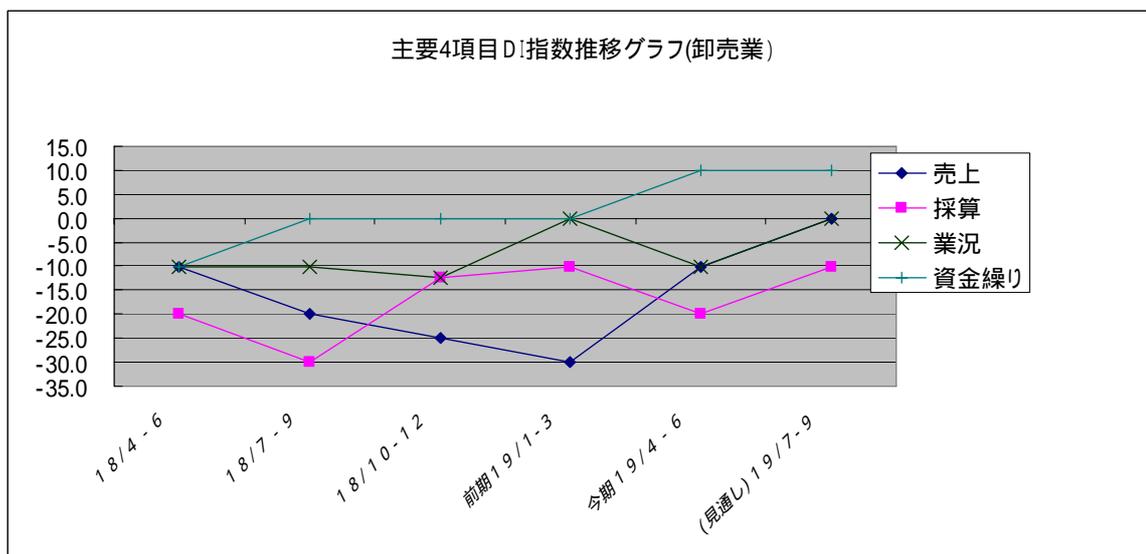
製造業

DI指数をみると「業況」は前期から今期にかけて+10程度の好転が続いている。「売上」が+10から+30とさらに増加し、「採算水準」は+70から+50とプラス(黒字)企業が多く、「採算」は好転も悪化もないが安定して推移しているようである。「従業員」は0から再び+30と不足感が出ている。「資金繰り」、「資金調達」は安定した状況が続いているとみられる。



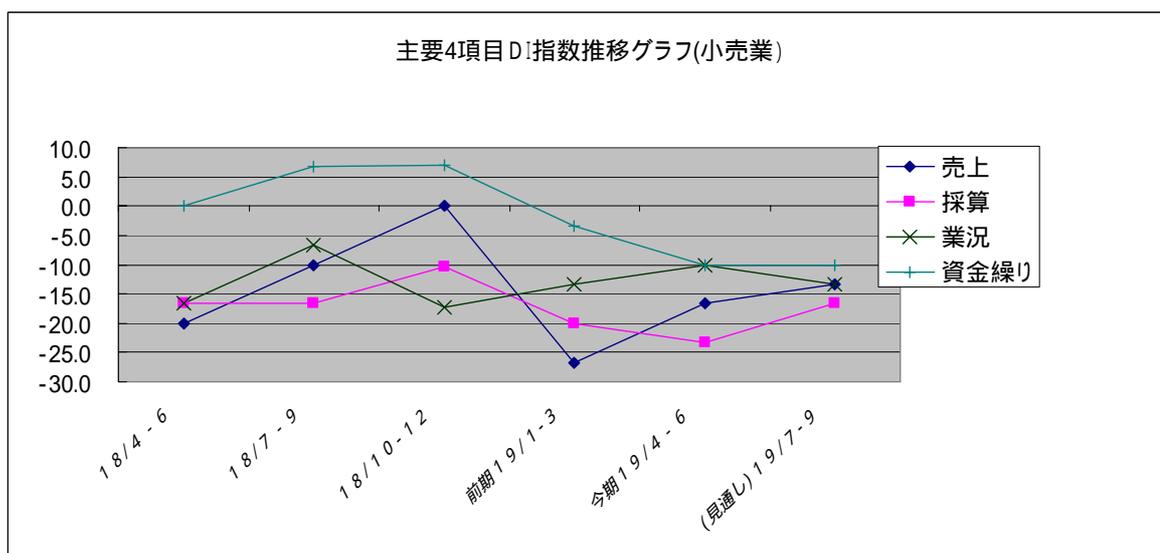
卸売業

DI 指数をみると「業況」は前期に悪化が止まり不変となったものが今期 10 と再び悪化に転じた。「売上」が 30 から 10 と減少が続き、「採算」も悪化傾向が続き、「採算水準」は+30 から 0 に悪化した。「従業員」が業種の中で唯一マイナス(過剰)となっている。ただし、「資金繰り」、「資金調達」は安定している。



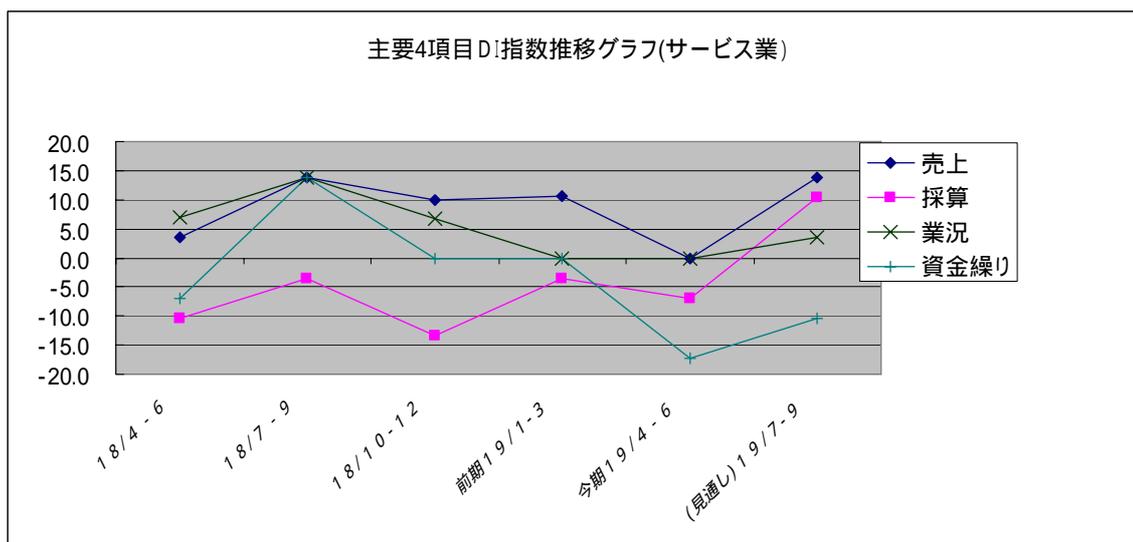
小売業

DI 指数をみると「業況」は前期の 13 から今期 10 と依然悪化傾向が続いている。「売上」は 27 から 17 と悪化が続き、「採算」が 20 から 23 と悪化傾向が止まっていない。「取引の問合せ」は 27 程度で低調に推移している。「従業員」は+10 から+13 と人員不足が続いている。「資金繰り」はやや悪化しており、「資金調達」もやや厳しさが出てきた。



サービス業

DI 指数をみると「業況」は前期、今期とも 0 で不変である。「売上」は前期の+11 から今期 0 となって伸びが止まり、黒字を維持しているが、「採算」が 4 から 7 へと悪化が続いているためとみられる。「従業員」は+21 から+10 と人員不足感が継続している。「資金繰り」は 0(不変)から 17 へ悪化し、資金調達に少し厳しさが出てきた。



来期の見通しについて、全体では「業況」は今期に続き悪化を見込んでいるがそれほど大きなマイナスではない。「売上」も僅かにマイナス(減少)で、「採算」も僅かにマイナス(悪化)が続くが、「採算水準」は黒字を維持する見通しである。「取引の問合せ」もマイナス(低調)が続くとみているが、「従業員」の不足傾向は続くともみている。「資金繰り」はやや悪化するとみている。

業種別では製造業は拡大が一服するとみているが、サービス業は再びよくなるとみている。建設業、卸売業は一進一退するとみているが、小売業は今後も厳しい状況が続くとみている。

来期の設備投資については、設備投資計画があると回答した企業の割合が 23%で、製造業では 50%が、卸売業で 30%、サービス業では 24%が計画している。設備投資の中味は設備更新投資が 52%と多く、生産力増強投資が 29%である。

今後の景気に係わらず計画通り投資を行うとする企業が 74%を占め、投資意欲は堅調である。

(中小企業診断士 田中清行)

(今の経済情勢に対する意見)

今の経済情勢に対する意見を寄せた企業は9社であった。

- ・ 卸売市場に復調の気配見られず、ギリ貧状態が続くと思う。
- ・ 大津の置かれている現状を把握し、各種対策やサポートがなされるともっと良いと考えます。

- ・ 呉服業界の大型店舗「愛染蔵」、「たけうち」その他の倒産の影響で2点の問題が出ています。

(その1)政府の締め付けによる、クレジット業界の自粛の結果、総量規制、年齢制限等のため、クレジットが取りにくくなり、売掛金(回収リスク)となってきた。

(その2)上記業者の困り込み販売のため、便乗による嫌がらせのTEL等がある。

当社の営業姿勢、弁護士に依頼した等の毅然とした態度での対応の結果、解決。

- ・ 景気は時々好転するも、不安定。ハッキリ好転とは断じ難い。
- ・ 「バイオエタノール」の原料で食品関係の品物、大豆、とうもろこし、を原料とするものが値上りしてきている。今日(6月5日)氷砂糖が早速値上げです。
- ・ 原油、バイオ材料などほとんどの原材料が値上り傾向にあり、心配である。
- ・ 多様化している社会と認識はしていますが、行政の指導に不満を持っているのは我々だけでしょうか？将来のビジョンを明確に示していただきたいと思います。県政においても市政においても明確なビジョンが閉塞感を改善してくれるものと思います。
- ・ 好転期待し前進
- ・ 介護業界は厳しい！

DI指数一覧表

| | 業 況 | | 売 上 高 | | 採 算 (経 常 利 益) | |
|-------|-------------------------|-----------------|---------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| | 4-6 月期 動 向 | 7-9 月期 見 通 し | 4-6 月期 動 向 | 7-9 月期 見 通 し | 4-6 月期 動 向 | 7-9 月期 見 通 し |
| 全 体 | 2 | 5 | 5 | 6 | 15 | 11 |
| 建 設 業 | 6 | 6 | 11 | 22 | 22 | 1 |
| 製 造 業 | 10 | 10 | 30 | 20 | 0 | 1 |
| 卸 売 業 | 10 | 0 | 10 | 0 | 20 | 1 |
| 小 売 業 | 10 | 13 | 17 | 13 | 23 | 1 |
| サービス業 | 0 | 3 | 0 | 14 | 7 | 10 |
| | 昨年の同期との比較 | | 昨年の同期との比較 | | 昨年の同期との比較 | |
| | 採算 (経 常 利 益) の 水 準 | | 取引の問い合わせ | | 従 業 員 | |
| | 4-6 月期 動 向 | 7-9 月期 見 通 し | 4-6 月期 動 向 | 7-9 月期 見 通 し | 4-6 月期 動 向 | 7-9 月期 見 通 し |
| 全 体 | 3 | 8 | 14 | 13 | 10 | 6 |
| 建 設 業 | 0 | 6 | 11 | 6 | 6 | 6 |
| 製 造 業 | 50 | 40 | 0 | 30 | 30 | 0 |
| 卸 売 業 | 0 | 10 | 20 | 10 | 10 | 10 |
| 小 売 業 | 10 | 13 | 27 | 30 | 13 | 7 |
| サービス業 | 3 | 28 | 7 | 3 | 10 | 14 |
| | 該当期について | | 該当期について | | 昨年の同期との 比 較 | |

| | 資 金 繰 り | | 長期資金借入 難易度 | | 短期資金借入 難易度 | |
|-------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| | 4-6 月期 動 向 | 7-9 月期 見通し | 4-6 月期 動 向 | 7-9 月期 見通し | 4-6 月期 動 向 | 7-9 月期 見通し |
| 全 体 | 8 | 8 | 3 | 1 | 2 | 4 |
| 建 設 業 | 6 | 0 | 17 | 11 | 0 | 6 |
| 製 造 業 | 0 | 30 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 卸 売 業 | 10 | 10 | 20 | 20 | 20 | 20 |
| 小 売 業 | 10 | 10 | 3 | 0 | 0 | 3 |
| サービス業 | 17 | 10 | 3 | 3 | 0 | 0 |
| | 3ヶ月前との比較 | | 3ヶ月前との比較 | | 3ヶ月前との比較 | |

大 津 商 工 会 議 所

〒520-0806 大津市打出浜2番1号

コラボしが21・9F

TEL 077-511-1501

FAX 077-526-0795

URL <http://www.otsucci.or.jp/>